

おくたま農産だより

Vol.28

2025.8.10

ご挨拶

農)おくたま農産

代表理事組合長 小野寺勝義

連日暑さが続いています。皆様お体大丈夫ですか?稻も大豆も暑さに負けず青々として元気に育っています。どうもろこしの収穫が一段落してお盆が過ぎればあとは秋を待つばかりです。

先日テレビを見ているとニナ貝(カワニナ)が出ていました。ホタルの幼虫の餌です。この辺で見かけるものより丸く丸くずんぐりしていました。ところ変われば姿も変わると感じました。農業も同じで環境に合わせて地域ごとに違つてもよいのではと考えます。すべて基準通り同じでなくとも気候や周りの環境によって変化があつても…。

今年の夏は酷暑の夏になりました。政治も先の見えない厳しい状況となり農業の現場は益々読めない不安に包まれています。でも考え方次第ではチャンスかもしれない信じて光を探しながら進めてまいります。



<発行人>

農事組合法人 おくたま農産

責任者 代表理事組合長 小野寺勝義

連絡先 0191-56-2301

E-mail okutama-nousan@tmt.ne.jp

恒例の三沢とうもろこし即売会 大勢のお客様をむかえ盛会裏に開催!



7/31(木)・8/1(金)・8/2(土)の3日間、恒例となっております『三沢とうもろこし即売会』が多数の来場者のもと大変な賑わいとなりました。30℃を超える中、車の行列がお寺前まで出来る大盛況となりました。

当日は朝5時から収穫作業が行われ、選別・袋詰め・販売・贈答用発送、交通整理など見事なチームワークのもと作業が行われました。お買い上げ頂いたお客様からは「今年も甘くて美味しかった」「来年もやって下さい」など農産事務所にも電話を頂きました。今年は猛暑という厳しい条件下での栽培となり、作業員の皆様の多大なるご努力に心より感謝を申し上げます。※8/10、購入希望者が多いことから、急遽「臨時即売会」を開催しました。

たくさんのお買い上げありがとうございました。



○今年も即売用テントへの農道だけでなく一般道にもたくさんの車の列ができる盛況ぶりでした。



○ドライブスルー方式による即売会。1人で多数お買い上げの方もいました!
※3日間で約12,000本販売できました。皆様のご協力に感謝を申し上げます。



○男性陣が販売対応。贈答用も受付しました。

○「何袋ですか?」「車に積むから後ろ開けてけらい!」



○女性陣・男性陣が連携して、手際良く選別・袋詰め作業を実施。

○袋詰めしたものが即売テントへ!

見事なチームワークで収穫から販売まで！



○朝5時から即売会用とうもろこしの収穫作業、身長より高くなった畠に入り、コンテナに詰め作業テントへ搬出。
※即売会初日の朝は「鮮やかな青空」のもとで収穫！この日も猛暑日でした。

大豆も順調に生育！ 花が咲きました。



○沖中圃場、りっぱです。



○船丸圃場、良いです。



○宿下圃場、お見事です。他の圃場も上々！



○7月下旬、可憐な花が咲きました。



○7月上旬に除草剤散布をしましたが、一部で雑草が残った圃場を巡回し手取りで対応。



炎天下での草取り作業…大変！！
がんばりました。

水稻（主食・飼料用米）も順調に生育！



○7月下旬、出穂・開花を確認



○石の御前の圃場、
○7月末、全体では1/3くらいの圃場で出穂を確認！高温が続いたことで予想より早く出穂
しました。圃場ごとで若干のバラツキはあるものの、8/10前にはすべて出揃う見込みです。



寺ノ沢圃場



○もち米圃場（入山沢圃場）及びWCS圃場（坂下圃場）で
追肥を実施しました。
○WCS圃場ではドローンを使い試験的に散布しました。
※今年はドローンを利用し播種作業、追肥作業を実施
しましたが、普及センター等と連携し作業コスト等の
試験を行っております。今後このデータをもとにスマート
農業の活用など検討して参ります。



編集後記

猛暑が続いています。雨もしばらく降らない状況です。
沢田んぼなどでは、中干後も水を入れられない圃場があり水管管理者の皆様には
大変なご苦労をおかけしています。台風の影響か、この間の雨は助かりました。
この天候（高温）が、今後の生育と収量に影響を来たすか心配しているところです。
今のところは順調な生育ですが、実が入っていないとか虫の食害とか収穫して
見ないと影響が分からぬ面もあり、皆様も無事の収穫をお祈り下さい！
※ホームページに農産だより全号を掲載しましたのでぜひご覧下さい。

（菅原）



○加工部 みそ加工施設に「のれん」を設置。

一部で団子屋さん？お茶屋さん？という声あり！味噌屋です。